

# UNI-ROBO

## TECH EXPO

# 2025 Oct.9-10

会場：愛知県刈谷市新富町2丁目41番地2 アスカ株式会社本社 1F

Beyond Imagination

Collaborating with AI



### ■開催概要

- ・名称：UNI-ROBO TECH EXPO 2025
- ・開催日時：2025年10月9日（木）～10日（金）
- ・開催時間：10:00～16:00
- ・開催場所：愛知県刈谷市新富町2丁目41番地2  
アスカ株式会社本社 1F
- ・主催：アスカ株式会社

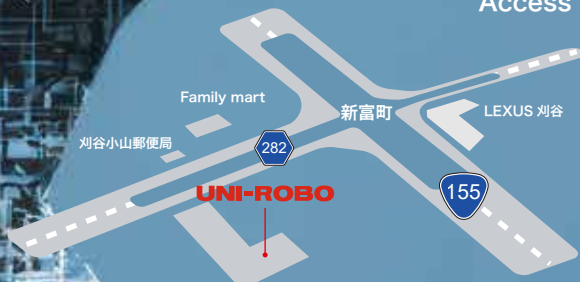
### ■開催イベント

- ヒューマノイドロボット
- ・ヒューマノイドロボット ATOM 実演展示
- UNI-ROBO 協働ロボットシリーズ実演展示
- ・AI（人工知能）を用いたロボット制御実演展示
- ・生産現場でのロボット活用事例展示実演
- ・DOBOT 新製品展示

### ■講演

- ・AI（人工知能）を活用したヒューマノイドロボット  
導入ステップやソフトウェアなど  
について有識者が解説

### Access



**P 駐車場について**  
当日は駐車場が混雑する可能性  
がございますため、可能な限り  
お乗り合わせのご来場をお願い  
いたします。



UNI-ROBO  
TECH EXPO2025 詳細  
お申込みはこちらから

お問い合わせ アスカ株式会社 ロボットシステム事業部 TEL 0565-51-2755



グラフィックは、設計段階でのイメージです。実際の展示とは異なる場合がございます。

## UNI-ROBO (ユニ・ロボ) ヒューマノイドロボット

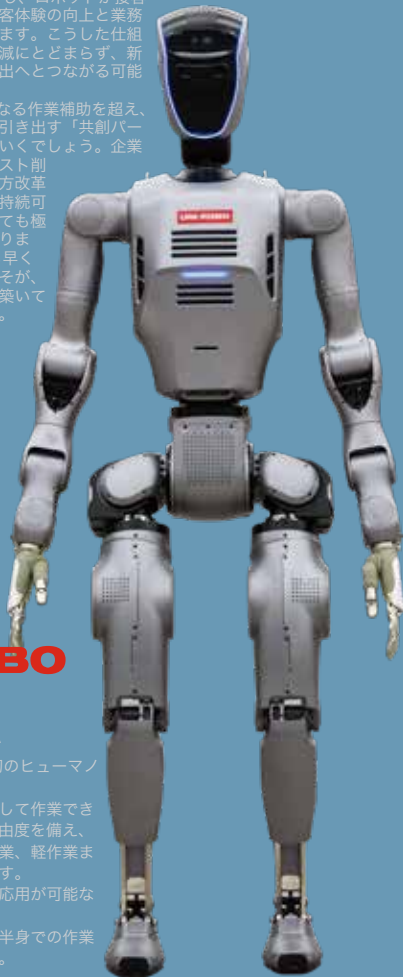
AI（人工知能）と協働ロボット（コボット）の融合は、企業にとって業務効率化だけでなく、新しい価値創出や競争力強化につながる重要なテーマです。AIは膨大なデータを解析し、最適な判断や予測を実行する一方、コボットは人間の腕で安全に作業を補助し、肉体的・反復的な負担を軽減します。これにより、従来の自動化設備では難しかった「柔軟性」と「効率性」を同時に実現できる点が大きな特徴です。

製造業においては、AIが需要予測や工程管理を担い、ロボットが組立や検査をサポートすることで、多品種少量生産や短納期対応が可能になります。物流分野では、AIが在庫・配送ルート最適化し、ロボットがピッキングや仕分けを実行することで、人材不足への対応やコスト削減を実現します。さらに、医療や介護の現場では、AIが診断支援やケア計画を提示し、ロボットが患者の移動や補助を行うことで、サービスの質と効率の両方を向上させることが期待されています。

また、サービス業やオフィス分野でも活用が期待されています。

AIが顧客のニーズを分析し、ロボットが接客や案内を担うことで、顧客体験の向上と業務効率化を同時に実現できます。こうした仕組みは、省人化やコスト削減にとどまらず、新たなビジネスモデルの創出へとつながる可能性を秘めています。

今後、AIとロボットは単なる作業補助を超え、人間の創造性や判断力を引き出す「共創パートナー」として進化していくでしょう。企業にとっては、効率化やコスト削減に加え、従業員の働き方改革やイノベーション推進、持続可能な成長戦略の一環としても極めて重要な投資領域となります。AIとコボットをいち早く導入・活用できる企業こそが、次世代の市場で優位性を築いていくと期待されています。



## UNI-ROBO

ヒューマノイドロボット

## ATOM アトム

ATOMはUNI-ROBO初のヒューマノイド協働ロボットです。人間に学び、人間と協調して作業できるAIビジョンと6軸自由度を備え、教育・研究からサービス業、軽作業まで幅広い現場に適応します。また、学習次第で幅広い応用が可能な人型ロボットです。当日は、歩行をはじめ上半身での作業実演などを行う予定です。

## 新ショールーム&テックセンター

## UNI-LAB ユニ・ラボ

UNI-LABは、1982年から展開している当社の協働ロボットブランド「UNI-ROBO（ユニロボ）」を中心に、最新のロボット商品群を常設展示するショールームです。ショールームでは展示だけでなく、協働ロボット実機の動作体験や研究開発が可能なスペースを設け、長年日本の製造業を支えてきた愛知県の産業界に先進のロボット技術を提供することで、「モノづくり愛知」の更なる進化と発展を目指しています。特にショールームでは、国内でも導入事例の少ない人型の自律式二足歩行ロボット「ヒューマノイドロボット」の導入を行うことで、UNI-LABでは、ヒューマノイドロボットの試験・研究・開発が可能な環境を整備し、来場者は先進技術を直接「見て」「触れて」体感することができます。自立歩行や人間に近い動作が可能なヒューマノイドロボットは、製造分野のみならず、サービス分野など多様な産業領域での活躍が期待されています。UNI-LABは、愛知県を拠点に産業の枠を超えてロボットと人が「ともにたはらぎ、ともにつくる」新しい未来を提案し、多様な業種とのマッチングを実現する交流の場となることを目指しています。

## 特別展示



### 2足歩行ロボット

### TRON トロン

協力：トロン株式会社

トロン株式会社より、研究開発用2足歩行ロボットTRON（トロン）を展示。歩行、走行など柔軟に対応し、高いバランス、登坂性能を有するロボットです。実際に会場内では歩行展示を予定しています。

### ロボットグripper

### HAND ハンド

協力：DH ロボティクス

DH ロボティクスより、ロボットアームに装着するハンドにより、人の手と同じような繊細な動きが可能になります。このハンドを UNI-ROBO の NOVA に装着し、デモの実施を予定しています。



## 特別講演

### AI マシンビジョンの現在と未来、及びヒューマノイドと大規模言語モデル時代下の融合

Mech-Mind 株式会社

セールスマネージャー

森 誠

### 大規模言語 AI 技術をはじめとした最新動向の解説とロボティクス応用に関して

トウキョウアーチザンインテリジェンス株式会社

代表取締役社長

中原 啓貴

### ヒューマノイドロボット ATOM と DOBOT 最新モデルのご紹介

DOBOT JAPAN 株式会社

Channel Manager

云 中雁

### ヒューマノイドロボット導入ステップ解説

株式会社 TRON

代表取締役社長

和嶋 溪

10/9  
11:00

10/9  
14:00

10/10  
11:00

10/10  
14:00